



『モンスター・マニュアル』アップデート:

チュール

著者:ローガン・ボナー

イラスト:ウェイン・レイノルドとフランシス・チャー

大きく、硬い殻を持つチュールは底の見えない沼の水中に潜んでいる。チュールの触手がひとたび触れれば、獲物は麻痺し、そのクリーチャーの爪からもたらされる恐るべき死を逃れることはできない。

孤独であることと人を食うこと、チュールはこの2つのみを求めている。このクリーチャーにとって幸いなことに、最初の望みが否定された時は、ほとんどの場合もうひとつが果たされるようになっている。チュールは少数の小型クリーチャーとしか平和裏に共存できず、彼らの地形に侵入することは非常に危険である。

多くの異形クリーチャーがそうであるように、チュールもサイオニックの力を持っているが、彼らは若いうちにはそれらの能力をめったに使えない。チュールが歳を重ねると、彼らは自然とサイオニックを発現させ始めてサイオニックの力を限定的に制御する方法を得る。

水場の住処:チュールは“小群”と呼ばれる小集団で、小群の体を養えるだけの十分な水がある場所に生活する。彼らは旅をする時には河や海も使うが、定住には沼地、密林の湖、そして地底湖を好む。それらの場所でより楽に食料が手に入るなら、都市に近い下水道や海岸線ほど近い難破船なども住処として好む。いくらかのチュール、特に

年老いたものは、湖底を掘り起こして木と石で簡単な建物を建てて住処を作る。チュールはこれらの住処に小群で一番大きなチュールが無理矢理這い進める程度の隧道でつながれた円形の部屋(戦利品部屋も)をいくつか作る。

繁殖:チュールは黄緑色のぬるぬるした卵塊から孵化する。成体の産卵はきわめてまれであるため、彼らは悪知恵でそれらを保護する。彼らは小群に属する他のチュールの卵囊を守る意義を理解できるほどには知的である。食料が乏しい土地では、成体のチュールは雛に与える人型生物を捕らえて集める。チュールが卵囊を船やいかだの底に貼りつかせ、新しい土地に彼らの種族を広めることも知られている。

多様な変異:汚染された水、次元の亀裂、魔法の実験などは他のクリーチャーをそうするよりもはるかにやすくチュールを変異させる。異端の呪文使いは彼ら6つ足の同胞に実験をほどこし、奇怪な下僕として歪めチュールの精神力を完全に開放することを愛する。このように変化させられないチュールでさえ大変巨大に成長したり有毒にな

「俺は以前チュールと戦った。俺の剣はその甲羅に歯が立たなかった！ あいつはまだその剣と——俺がそれを振るった腕を持ってる」

——“左利きの”ローメンガード



るなど、変異を示すことがある。

人型生物への憎悪:これら異形のクリーチャーは生まれ持った種族の記憶として前世代の出来事を詳細に思い出すことができ、より古い種族の歴史もぼんやりとした情報を得ることができる。この記憶は1つの明晰な託宣を与える。ヒューマンを憎め。奴らを殺せ。チュールはヒューマン(そしてエルフ、ドワーフ、ハープリングなど、他の知的な人型生物はすべて同じように)を攻撃できる機会があれば常に攻撃する。彼らは他の異形や地下に棲むクリーチャーを捕食しない。チュールは地上から来る者たちに対し、マインド・プレイヤー、グリムロック、そしてトログロダイトとも同盟する。

戦利品集め:チュールは彼らが殺したものから戦利品を奪う、生まれながらの蒐集者である。磨かれた鎧、輝く護符、

チュール 中型・異形・魔獣(水棲)	レベル 10・兵士役 XP500	
Hp:109;重傷値:54 AC:24;頑健 24、反応 20、意志 22 移動速度 6、水泳 6	イニシアチブ:+10 〈知覚〉+9 暗視	
特徴		
アクアティック/水棲 チュールは水中でも呼吸可能である。水中で戦闘する際、それは水棲でないクリーチャーへの攻撃ロールに+2のボーナスを得る。		
テンタクル・ネット/触手の網 チュールの機会攻撃がヒットしたクリーチャーはチュールの次のターン終了時まで動けない状態となる。		
標準アクション		
[m]クロー/爪◆無限回 攻撃:近接 2(クリーチャー 1体)+15 対 AC ヒット:2d6+6 ダメージ。目標が動けない状態の場合 4d6+6 ダメージ。		
[M]ダブル・アタック/2回攻撃(毒)◆無限回 効果:チュールはクローを2回使用する。両方の攻撃が同じクリーチャーに命中した場合、チュールは2次攻撃を行なう。二次攻撃+13 対“頑健” ヒット:目標はチュールの次のターン終了時まで動けない状態となる。		
【筋】 22(+11)	【敏】 16(+8)	【判】 18(+9)
【耐】 21(+10)	【知】 4(+2)	【魅】 14(+7)
属性: 無属性		言語: 深淵語

そして細工が巧みな鞍などはすべてチュールの宝物庫で見ることができる。このクリーチャーは物々交換を行なう十分な知恵を持っているが、それは彼らが人型生物の奴隷や他のごちそうをふるまわれた時にしか行なわれない。犠牲者が財宝や小間物を持っていない場合、チュールはその頭を持ち帰る。チュールが決して保存しない人型生物の部位は脳である。脳は彼らにとって有毒なので、彼らは住処から遠く離れた場所でそれを捨てるかマインド・プレイヤーと交換する。

チュール・ジャガーノート 超大型・異形・魔獣(水棲)	レベル 18・精鋭・兵士役 XP10200	
hp:434;重傷値:217 AC:39;頑健 37、反応 33、意志 35 移動速度 7、水泳 7	イニシアチブ:+13 〈知覚〉+13 暗視	
セーヴィング・スロー:+2;アクション・ポイント:1		
特徴		
[a]サイキック・モーン/精神のうめき◆オーラ 5 オーラ内の敵は“意志”防御値に-2のペナルティおよび[精神]への脆弱性5を得る。		
アクアティック/水棲 チュールは水中でも呼吸可能である。水中で戦闘する際、それは水棲でないクリーチャーへの攻撃ロールに+2のボーナスを得る。		
テンタクル・ネット/触手の網 チュールの機会攻撃がヒットしたクリーチャーはチュールの次のターン終了時まで動けない状態となる。		
標準アクション		
[m]クロー/爪◆無限回 攻撃:近接 2(クリーチャー 1体)+15 対 AC ヒット:3d8+17 ダメージ。目標が動けない状態の場合 5d8+17 ダメージ。		
[M]ダブル・アタック/2回攻撃(毒)◆無限回 効果:チュールはクローを2回使用する。両方の攻撃が同じクリーチャーに命中した場合、チュールは2次攻撃を行なう。二次攻撃+13 対“頑健” ヒット:目標はチュールの次のターン終了時まで動けない状態となる。		
[R]サイキック・ルアー/精神誘引◆無限回 攻撃:遠隔 10(1あるいは2体のクリーチャー)+26 対“意志” ヒット:2d10+20[精神]ダメージ。チュールは目標を5マスまで引き寄せる。		
【筋】 27(+19)	【敏】 19(+15)	【判】 22(+17)
【耐】 25(+18)	【知】 4(+8)	【魅】 16(+14)
属性: 無属性		言語: 深淵語

筆者について

ローガン・ボナーは『The Slaying Stone』および『Monster Vault』を製作したひとりである。彼はシアトル均衡に住み、フリーランスのゲーム・デザイナー、ライター、そして編集者として働いている。君はTwitterで彼、@loganbonnerをフォローすることができる。